

# 学校だより

校訓  
清新・堅実・連帯  
令和4年10月4日発行  
八幡市立男山第二中学校

朝夕めっきり涼しくなり、秋を感じる季節となりました。コロナ感染症については、未だ終息したとはいえず、with コロナに向けた新たな段階への移行が言われていますが、今後も感染を広げないために、引き続きマスク、手洗い、消毒、換気等の感染対策を行っていくことが大切です。

さて、先日9月13日（火）に、第51回文化発表会を、八幡市文化センター大ホールで実施す



ることができました。コロナ禍での制限はありましたが、在学している生徒たちにとっては、初めての文化センターでの発表となりました。SDGsをテーマに、調べたことやこれから大切にしなければならないこと、自分には何ができるかななどを、自分たちで考えた映像、プレゼン、演劇、ダンス等様々な表現方法で発表しました。映像や舞台から伝わってくる生徒たちの姿は生き生きとしていて、発表後はどのクラスも一丸となって一つのものを作り上げた達成感を味わっているようでした。

これらの取組を通して、クラスメートの今まで気づけなかった良い面がみられたり、自分自身がクラスに貢献できることで自分が役に立っていると実感できたりして、クラスの集団としての質も上がったのではないかと思います。10月21日（金）には、体育大会があります。取組では、縦割りでのブロック編成ならではの様々な課題が出てくるかもしれません。しかし、今回の経験をもとにクラスで団結して、仲間とともに素晴らしい体育大会になるように努力してほしいと思います。活躍を期待しています。



## 「一人一人を大切に」

SDGsには、「16：平和と公正をすべての人に」「10：人や国の不平等をなくそう」があります。これは、2030年までに達成する持続可能な開発目標ですが、普段の自分達の学校生活を見てみるとどうでしょう。目標達成どころか、いじめや嫌がらせなど、一人一人がかけがえのない存在として大切にされていない状況が見られます。これはあってはならないことです。周りがやっていたから、遊びだったではすまされません。人の心を傷つける言葉や行動は、自分の心も傷つけ、人の気持ちが変わらなくなってしまいます。自分さえよければいいと思うようになってほしくありません。学校はみんなで生活する場であり、安心できる場でなければなりません。何か言われたりされたりするとつらいと思っている生徒が一人でもいてはだめなのです。



みんな一人一人が、自分自身の言葉や行動に責任を持ち、善悪の判断をしっかりと、相手の立場に立って物事を考えられるようにならなければなりません。もし、自分の周りに困っている人がいれば、励ましの声をかけて解決するために自分ができることをしてください。みんなが安心して過ごせる学校にしていきたいと思います。

# 男山第二中学校生の活躍

## 《綴喜地方中学校新人体育大会》 9/24,10/1,2

○卓球女子 団体 優勝

個人 2位 崎山 真菜 3位 脇田 結奈

○バドミントン女子 個人 優勝 藤井 苺子

○ソフトテニス女子 団体 準優勝 ★山城大会出場

女子 個人 ベスト16 本郷・岡崎ペア、堤・増田ペア ★山城大会出場

○サッカー 準優勝 \*男山中との合同チーム

○バレーボール男子 準優勝 ★山城大会出場

○ソフトテニス男子 2年 ベスト16 野村・鹿田ペア

1年 ベスト8 山下・山中ペア

○陸上 (入賞者)

★山城大会出場



### <男子>

- 1位 走高跳 高瀬 律希 1m50
- 3位 800m 中村 蒼空 2' 27" 22
- 3位 1500m 中村 蒼空 4' 52" 31
- 6位 100m 宮下 隼 12" 60

### <女子>

- 1位 砲丸投 清野 幸那 7m96
- 2位 走高跳 下西 風嘉 1m20
- 3位 100mH 片岡 優花 20" 37
- 3位 走幅跳 赤塚 光 3m91
- 4位 走幅跳 田中 恋寧 3m86
- 6位 走高跳 清野 幸那 1m20
- 6位 4×100mR 清野,柳生,片岡,富山 59" 89
- 7位 100mH 富山 すみれ 22" 64
- 8位 100m 柳生 莉心 14" 57
- 8位 200m 柳生 莉心 30" 80



## 《府中学校秋季陸上大会》 3位 女子走高跳 堤 鈴葉 3位 女子円盤投 吉野 華穂

### 活躍の一コマ



## 《吹奏楽部、敬老の集いで演奏》

本校吹奏楽部が、9月25日（日）に八幡市生涯学習センターで行われた男山A地区自治会の敬老の集いに招待され、日頃の活動へのご支援に、感謝の気持ちを込めて、精一杯演奏をさせていただきました。アンコールまでいただきありがとうございました。今後とも吹奏楽部の活動にご理解、ご支援をよろしくお願いいたします。



## 《平和大使の報告》

9月17日（土）に八幡市人権・交流センターにおいて、市長や教育長も参加された『平和のつどい』が開催され、ピース八幡（八幡市非核平和都市推進協議会）が3年ぶりに実施した広島平和研修派遣事業において、本校より平和大使として参加した二人の生徒が、八幡市民の方に報告をしました。下記の文はそのときに報告した内容の一部です。



### 「広島に行ってわかったこと」 田中 楓雅 （部分）

他にもこども代表の小学生の話を聞いて、大切な人を一つの原子爆弾によって一瞬にして、亡くしたという大変で悲しいことが起こっていて、死体が転がっているなどの今では考えられないようなことが起こっていたということは、本当に悲しいことです。



原子爆弾が広島に落ちたのは今から七十七年前、昔に起こったことではなく、まだ被爆者の方に話が聞けるので、今僕たちが被爆者の方に話が聞ける最後の世代になってきているので、実際話を聞いたことを次の世代に受け継いでいきたいと思いました。

もうこのような戦争が起きないように鶴を折ったり、今回のように被爆者の方の話を聞いたり、核を持たない世界になるように訴えたりなどの活動もやっていきたいなと改めて思いました。

今回広島に行ったことを次に活かしていきたいです。



### 「広島のこと多くの人に伝えたい」 佐田 華音 （部分）

この二日間、広島で平和について学習し、戦争が起こした悲劇や原爆投下による被害などについてたくさんを知りました。今私たちが元気に生きていることがどれだけすごくて、大切に幸せなことなのかということを考えました。突然家族や友達と離れ離れになったり、尊い命を奪う戦争、また戦争が終わった今も苦しんでいる人がいること、それ





は今後絶対にあってはならないものだと思います。被爆者の平均年齢が上がり、現在では被爆者の数がどんどん減ってきています。なので、私たちが戦争の怖さや戦争が二度とあってはならないものだという事を、次の世代に伝えていかなければなりません。広島以外にも日本中が戦争で被害を受け、多くの命が奪われたことを今後忘れず、平和大使として広島に行かせて

ていただいた経験をたくさんの人に伝えようと思います。そして被爆者の方の思いや願いを私たちが受け継ぎ、平和な世界を作っていこうと思います。

《今後の予定》

10月行事予定					
月日	曜	学校行事	給食	生徒会	PTA行事
10/1	土	綴喜新人大会			
2	日	綴喜新人大会			
3	月	あいさつ運動	○	あいさつ運動	あいさつ運動
4	火	あいさつ運動	○	あいさつ運動	あいさつ運動
5	水	50分授業×5 部活中止	○		
6	木		○		
7	金	英検(3年は全員受験) 45分授業×6	○		
8	土				
9	日				
10	月	スポーツの日			
11	火		○		
12	水	45分授業×6 部活中止	○		
13	木	マナー講座(3年)	○		
14	金	教育実習終了	○		
15	土	山城駅伝			
16	日				
17	月	全校体育	○		
18	火		○		
19	水	体育大会予行 45分授業×6 部活中止	○		
20	木	体育大会前日準備 45分授業×4 部活中止	○		
21	金	第51回体育大会 部活中止	×	体育大会	体育大会
22	土				
23	日				
24	月		○		
25	火	体育大会予備日	○		
26	水	45分授業×6 部活中止	○		
27	木		○		
28	金		○		
29	土				
30	日				PTAバレー
31	月	小学生部活体験 45分授業×6	○		
【11月の主な行事】					
1日(火)・2日(水) あいさつ運動			12日(土) 府駅伝		
4日(金) 漢検			16日(水) 研究授業(2年)		
7日(月)～15(火) 3年進路面談			17日(木)～22日(火) テスト前学習会		
			24日(木) 25日(金) 期末テスト		

